

女性350名に聞いた「女性活躍」意識調査

女性活躍のイメージ、第1位は「管理職として意思決定の場に参加すること」。
 自分の仕事が認められた瞬間、活躍を実感する方が多数。

—『エンウィメンズワーク』ユーザーアンケート—

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）が運営する、正社員勤務を希望する女性向け求人情報サイト『エンウィメンズワーク』（<https://women.en-japan.com/>）上で、「女性活躍」をテーマにアンケートを実施、女性357名から回答を得ました。以下、結果をご報告いたします。

調査結果 概要

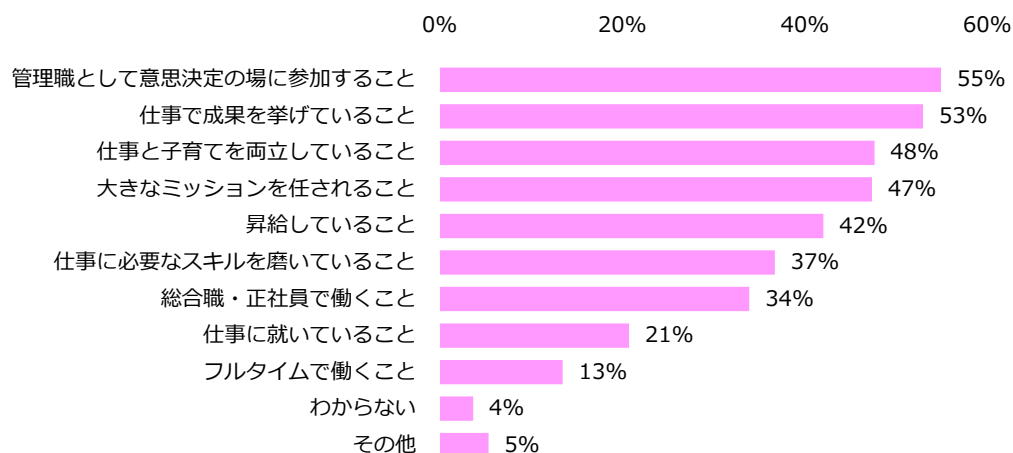
- ★ 仕事における女性活躍のイメージ、トップ3は「管理職として意思決定の場に参加すること」「仕事で成果を挙げていること」「仕事と子育てを両立していること」。
- ★ 仕事で活躍を実感する瞬間、第1位は「自分がした仕事を認められた・褒められたとき」。
- ★ 5割が「女性であることが、仕事に影響を及ぼしている」と回答。良い影響より、悪い影響が上回る結果に。

■ 調査結果 詳細

1：仕事における女性活躍のイメージ、トップ3は「管理職として意思決定の場に参加すること」「仕事で成果を挙げていること」「仕事と子育てを両立していること」。（図1）

「仕事における“あなたにとっての女性活躍”とは、どのような活躍のことを指していますか？」と伺うと、トップ3は「管理職として意思決定の場に参加すること」（55%）、「仕事で成果を挙げていること」（53%）、「仕事と子育てを両立していること」（48%）でした。仕事も家庭も諦めず、充実している姿を思い描く方が多いようです。

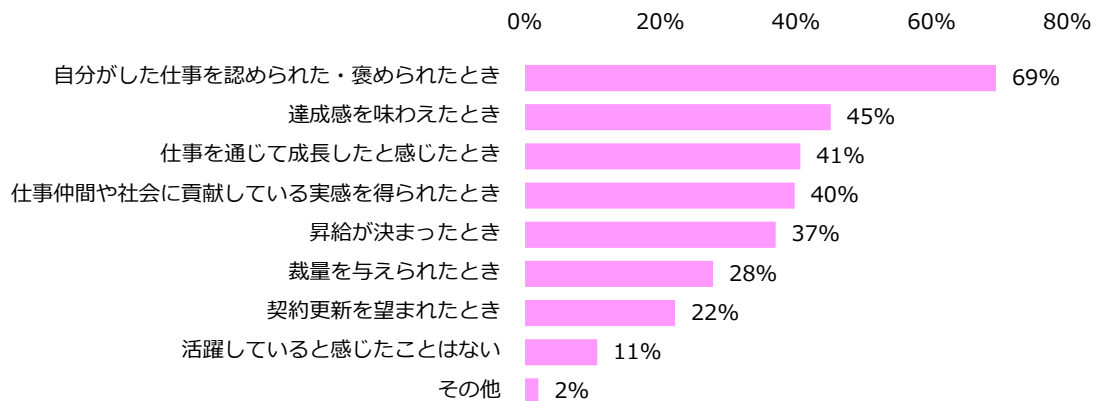
【図1】仕事における“あなたにとっての女性活躍”とは、どのような活躍のことを指していますか？
 （複数回答可）



2：仕事で活躍を実感する瞬間、第1位は「自分がした仕事を認められた・褒められたとき」。(図2)

「仕事をしていて、どのような時に“活躍”していると感じますか？」と伺ったところ、トップ3は「自分がした仕事を認められた・褒められたとき」(69%)、「達成感を味わえたとき」(45%)、「仕事を通じて成長したと感じたとき」(41%)でした。

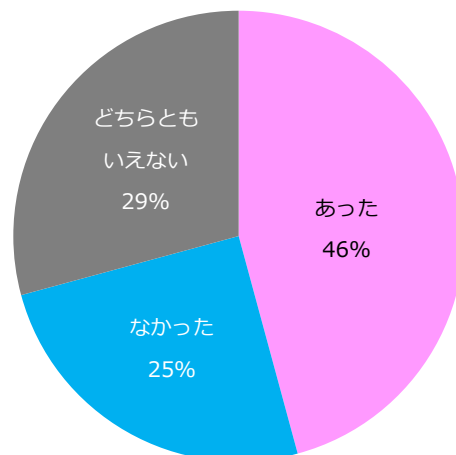
【図2】仕事をしていて、どのような時に“活躍”していると感じますか？(複数回答可)



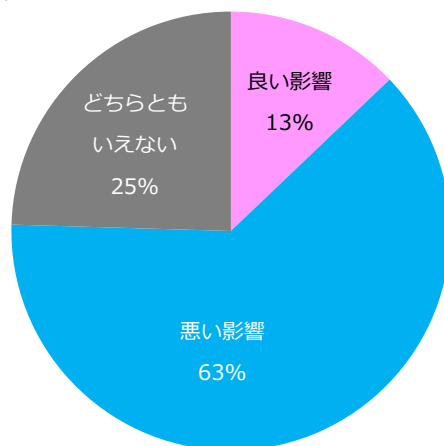
3：5割が「女性であることが、仕事に影響を及ぼしている」と回答。良い影響より、悪い影響が上回る結果に。(図3、図4)

「自身が女性であることにより、仕事の機会に影響があったことはありますか？」と伺ったところ、46%が「あった」と回答。さらに、「影響があった」と回答した方に、影響の良し悪しを聞いたところ、「悪い影響」(63%)が「良い影響」(13%)を大きく上回りました。

【図3】自身が女性であることにより、仕事の機会に影響があったことはありますか？



【図4】 「自身が女性であることが、仕事に影響があった」と回答された方に伺います。
その影響は良いものでしたか？



※小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100%にならない。

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『エンウィメンズワーク』（<https://women.en-japan.com/>）を利用する女性
- 有効回答数：357名
- 調査期間：2019年5月16日～6月12日

正社員を目指す女性のためのお仕事探しサイト「エンウィメンズワーク」



正社員として働くことを希望する女性のために、「正社員」または「正社員登用あり」の求人情報のみを掲載。なかでも求職者が見つげにくい「オフィスワーク系職種」の求人情報を多数掲載し、探しやすく、わかりやすく紹介するサイトです。

<https://women.en-japan.com/>

本ニュースリリースに関する問合せ先

エン・ジャパン株式会社

広報担当：大原、松田、清水、西春

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 FAX : 03-3342-4683 MAIL : en-press@en-japan.com